



## 開催報告

【開催日時】2025年11月7日(金) 18:00~20:00 (2時間)  
【形式】リアル開催  
【会場】独立行政法人 工業所有権情報・研修館 一般研修教室 (2F)  
東京都千代田区霞が関3-8-1 虎ノ門ダイビルイースト  
【主催】独立行政法人 工業所有権情報・研修館 INPIT  
【協力】日本弁理士会



【講師】弁理士 赤塚 正樹 (あかつか まさき) 氏  
ひので総合特許事務所 代表弁理士

参加者：26名

事例：

- ① 国内編5-4 開発段階での標準化戦略の重要性
- ② 国内編5-5 大学ブランドの社会実装

【プログラム】

18:00~18:10 イントロダクション  
18:10~19:00 ケーススタディ①  
19:00~19:50 ケーススタディ②  
19:50~20:00 全体まとめ



＜受講者アンケートより＞

- ・グループワーク形式で講義が進み、他の参加者と意見交換しながら学べたので理解が深まりました。講師の説明は要点が明確でわかりやすかったです。
- ・ケースを通じて、重要なポイントを考えさせる構成になってますので、学びやすいと思いました。
- ・わかりやすくテンポが良かったです。

- ・グループワークは講義形式よりより課題を身近に感じ勉強のドライビングフォースになると考えます。

独立行政法人工業所有権情報・研修館INPITでは、各地域の**大学**、商工会連合会、商工会議所、市役所等と連携し、知財マネジメント人材育成セミナーを共催しております。

地域の経営者を支える経営指導員様に、知財マネジメントについて一から学べる研修として、ぜひご活用ください。セミナー開催についてのご相談は、お問い合わせよりご連絡ください。